



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 因幡電機産業株式会社

コード番号 9934 URL <http://www.inaba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守谷 承弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 家郷 晴行

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 06-4391-1781
平成26年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	112,122	6.5	7,040	15.5	7,455	22.8	4,913	38.4
26年3月期第2四半期	105,325	12.4	6,095	17.5	6,070	17.7	3,550	19.5

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 5,614百万円 (30.9%) 26年3月期第2四半期 4,289百万円 (89.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	179.31	177.67
26年3月期第2四半期	141.38	140.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	155,097	97,282	62.6
26年3月期	161,332	94,361	58.3

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 97,042百万円 26年3月期 94,070百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	119.00	119.00
27年3月期	—	50.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	69.00	119.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	0.6	12,100	1.3	12,100	1.4	7,000	5.7	255.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	27,617,100 株	26年3月期	27,372,100 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	19,859 株	26年3月期	19,754 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	27,403,886 株	26年3月期2Q	25,115,356 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市況環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による個人消費の落ち込みが見られたものの、企業収益の改善を背景に雇用・所得環境が好転し、景気的好循環実現に向けて緩やかながら回復基調が続きました。

当社グループの係わる電設資材業界は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により新設住宅着工戸数が大幅に減少した一方、東日本大震災の復興需要や補正予算による公共投資の拡大などが下支えとなり、底堅く推移いたしました。

また、自社製品の係わる空調業界は、昨夏の記録的な猛暑や消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により平成26年度第2四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数が524万台（前年同期比9.3%減）となり、低調に推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに、積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、連結売上高1,121億22百万円（前年同期比6.5%増）、連結営業利益70億40百万円（前年同期比15.5%増）、連結経常利益74億55百万円（前年同期比22.8%増）、連結四半期純利益49億13百万円（前年同期比38.4%増）となり、上半期としては過去最高の業績を更新いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

再生可能エネルギーの固定価格買取制度を背景に太陽光発電関連商品が引き続き好調に推移し、特に電線ケーブル類の販売が伸長したほか、受配電設備や発電機などの販売が増加した結果、連結売上高719億50百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

<産業機器事業>

企業収益の改善に伴う設備投資意欲の高まりを受けて制御機器や電子部品販売が増加したことに加え、システム提案の推進が奏功したことによりアセンブリ商品の販売が増加した結果、連結売上高120億76百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

<自社製品事業>

ルームエアコン出荷台数の反動減に伴い主力製品である空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」などの販売が減少したものの、大型ビル向けの被覆銅管が拡販策の積極展開により増収となりました。また、前期に完全子会社化した(株)パトライトが通期で連結対象（前期は第2四半期連結会計期間より同社の損益計算書を連結）となった結果、連結売上高280億95百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の業績予想につきましては、現時点において平成26年5月14日公表の業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,676	35,964
受取手形及び売掛金	70,035	57,841
有価証券	300	300
商品及び製品	8,276	12,136
仕掛品	315	333
原材料及び貯蔵品	1,032	1,152
その他	3,090	2,071
貸倒引当金	△59	△55
流動資産合計	116,668	109,744
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,412	12,467
その他(純額)	8,650	8,740
有形固定資産合計	22,063	21,208
無形固定資産		
のれん	5,572	5,042
その他	2,258	2,259
無形固定資産合計	7,831	7,301
投資その他の資産		
投資有価証券	10,865	12,032
その他	3,946	4,851
貸倒引当金	△42	△40
投資その他の資産合計	14,769	16,843
固定資産合計	44,663	45,353
資産合計	161,332	155,097
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,721	44,918
短期借入金	—	1,026
未払法人税等	3,650	1,826
賞与引当金	4,080	1,787
役員賞与引当金	149	87
製品保証引当金	2	2
その他	2,785	1,999
流動負債合計	61,389	51,647
固定負債		
退職給付に係る負債	14	14
その他	5,567	6,152
固定負債合計	5,581	6,167
負債合計	66,970	57,815

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,730	13,037
資本剰余金	12,939	13,246
利益剰余金	65,954	67,613
自己株式	△51	△51
株主資本合計	91,572	93,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,408	3,146
為替換算調整勘定	89	51
その他の包括利益累計額合計	2,498	3,197
新株予約権	223	171
少数株主持分	67	68
純資産合計	94,361	97,282
負債純資産合計	161,332	155,097

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
売上高	105,325	112,122
売上原価	88,147	93,057
売上総利益	17,177	19,065
販売費及び一般管理費	11,082	12,024
営業利益	6,095	7,040
営業外収益		
受取利息	30	23
受取配当金	117	440
仕入割引	464	486
その他	83	175
営業外収益合計	695	1,125
営業外費用		
支払利息	25	19
売上割引	598	661
その他	96	29
営業外費用合計	720	710
経常利益	6,070	7,455
特別利益		
投資有価証券売却益	40	151
固定資産売却益	1	134
特別利益合計	41	286
特別損失		
固定資産除却損	19	5
固定資産売却損	8	0
特別損失合計	27	5
税金等調整前四半期純利益	6,083	7,736
法人税、住民税及び事業税	1,908	1,753
法人税等調整額	618	1,068
法人税等合計	2,527	2,821
少数株主損益調整前四半期純利益	3,556	4,914
少数株主利益	5	0
四半期純利益	3,550	4,913

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,556	4,914
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	683	737
為替換算調整勘定	49	△38
その他の包括利益合計	733	699
四半期包括利益	4,289	5,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,284	5,613
少数株主に係る四半期包括利益	5	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	67,514	11,182	26,628	105,325
セグメント間の内部売上高 又は振替高	183	522	1,320	2,026
計	67,697	11,705	27,948	107,352
セグメント利益	1,787	431	5,187	7,406

(注) 当社は、平成25年5月13日付で、(株)パトライトの全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「自社製品事業」において111億19百万円増加しております。

なお、みなし取得日を平成25年6月30日としているため、当第2四半期連結会計期間より、(株)パトライトの業績を「自社製品事業」に含めております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,406
セグメント間取引消去	99
全社費用(注)	△1,655
その他の調整額	232
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	6,083

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	71,950	12,076	28,095	112,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	309	585	1,401	2,296
計	72,259	12,662	29,497	114,419
セグメント利益	2,384	475	5,679	8,539

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,539
セグメント間取引消去	100
全社費用(注)	△1,112
その他の調整額	208
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	7,736

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。